

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
放課後等デイサービス はびねすくらぶ川越		2026年 3月 6日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	9		基準上の必要値2.17㎡（児童1人当たり）に対して5.71㎡（児童1人当たり）となっています		
	2 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	8		児童指導員2名以上を配置（基準）、児童人数・状況に応じて定員より多く配置しています		
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	1	玄関に段差はあるが現在利用者の特性からバリアフリー化の必要はない。トイレには手すりを設置しています。		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	9		児童の通所前に清掃、消毒を実施しています。		
	5 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	9		静養室を設けています。事務室も入室できるようにしています。		
業務改善	6 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	8		定期的な研修、会議をおこない意見交換、改善を図っています。半年毎の面接で振り返りもおこなっています。		
	7 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	8		支援会議での振り返り、共有をおこない保護者さまから意見を参考に改善に努めています。		
	8 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	9		支援会議にて意見交換をおこなっています。		
	9 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		6	現在、第三者による外部評価はおこなっておりません。		
	10 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	9		外部研修、内部研修もおこなっております。（オンライン・対面）		
適切な支援の提供	11 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7		令和7年3月よりホームページにて公表。玄関入り口にて閲覧できます。		
	12 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	8		定期的なモニタリングの際におこなっています。		
	13 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	9				
	14 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	9		支援会議や支援時で気になることを共有し、支援に活かしています。		
	15 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	7			契約時に活用していきたいと思います。	
	16 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	8	1	保護者の方、関係機関の方々と会議により支援内容の設定をしています。		
	17 活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7		職員内で話し合い、打ち合わせをおこない立案しています。		
	18 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8				
	19 こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	8				
	20 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	8		支援開始前の時間に支援会議の時間を設け、打ち合わせや情報共有をおこなっています。		

	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	4	支援開始前に実施し、ノートに記録を残して共有をはかっています。その日の支援について必要に応じて支援後におこなうこともあるが基本は翌日に実施しています。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	8			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	9			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか。	8		複数の項目を意識して支援をおこなっています。	より意識して複数組み合わせ合わせて支援をおこなっていききたいと思います。
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	7	1	自主性、自立に向けて支援をおこなっています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8		児童発達支援管理責任者が参加、対応しています。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	1	相談支援員、保護者、学校への確認をおこなっています。	
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	7	1		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	3	4	相談支援員、保護者の方からの情報を元に対応、共有をおこなっています。	必要に応じて情報共有、対応したいと思います。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	3	4	相談支援員への情報共有をおこなっています。	保護者の方、事業所から要望があった際に検討したいと考えています。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	4	必要に応じて対応しています。	
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。		7		現在、そのような機会はないが今後検討、企画していききたいと思います。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	3	3	市の放デイ協議会への参加はおこなっています。	
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	9		お迎え時に状況や課題についてお伝えし保護者の方へ共有しています。	
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2	お迎え時、モニタリング時などに対応策をお伝えしています。	必要に応じてペアレントトレーニング等対応を検討したいと考えています。
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	8		契約時、モニタリング時に説明をおこなっています。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	8			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	8		契約時におこなっています。	
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	9			
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	4	父母の会はないが、長期休暇中に保護者の方を招待するイベントと見学会を設けています。	保護者の方からご要望があった際に検討したいと考えています。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		現在苦情なし。苦情窓口は設けています。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7		月に2回、ホームページにて活動の様子がわかるようブログを掲載しています。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	8		鍵のかかる場所へ保管、取扱いに細心の注意をおこなっています。	

	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	8			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。		7	現在、そのような機会は設けていないが今後検討していきたいと考えています。	
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	8		年間予定に沿って訓練を実施しています。マニュアルは玄関に閲覧できるように用意してあります。	
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8		訓練、研修実施しています。（職員だけではなく、児童も含めて実施）	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	8		契約時に確認しています。変更等あった際は保護者の方、相談支援員と共有をはかっています。	
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5		保護者の方へ確認しています。職員間での共有もはかっています。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	8			
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	9		事故、ヒヤリハット報告として書面化し対策についても検討、共有をおこなっています。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	8		虐待防止委員会を設置しています。研修も実施しています。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6		対象児童の保護者の方同意のうえ計画書へ記載しています。		